

運送で緊急の荷物が出ましたら、まずはご連絡ください。関西地区の物流のお悩みは、協和運送が解決いたします。

11月号

月刊 協和運送便



協和運送株式会社

TEL: 0800-200-7797

FAX: 072-887-3301

info@kyowa-u.com

今月の社長メッセージ



代表取締役 松本理智

皆様、今年も残り一ヶ月と少々ですね。私も来年度に向けての準備に掛かる時期にまいりました。(遅いですよね((+_+)))
まずは人手不足に伴う車両不足に対応をする為に年明けに向けての車両手配(自社車両の増強)をしたいと考えております。話は変わりますが、今月、弊社スタッフの所へ神様からの大事な『贈物』が無事に届きました。それは・・・新しい『生命』です。また一つ私に嬉しい責任事が増えました。感謝です(*^。^*)

今月の社員メッセージ

11月号は営業部 宮井が担当します。いよいよ、2015もカウントダウンに入り、皆さんはやり残した事はありませんか？私には、一つだけ、やり残したことがあります。それは、『管理職の人材育成』です。やる気のある幹部・勢いのある幹部・真面目な幹部と個性はありますが、肝心の最後の詰が甘く無駄な作業が目立ちました。標準化できずに年を越して行きます。

私自身の伝え方、指示の仕方にも問題が有るのだと反省しています。そうは言いながらも今年は、残り僅か、何かのきっかけを作りながら年内には目途を付けて年を越したいものです。



営業部 宮井 清孝



こんな問い合わせがありました。

～問い合わせ内容～

10tチルドの車両を探しています。車両があれば来週からでも手配して貰いたい！！

協和運送の『NEVER SAY NO』担当:宮井清孝

依頼があって3日後の土曜日に依頼先へ訪問。訪問時には、先方で車両が決まり本件の実行には至らず。(すでに手配できそうだっただけに残念です。)

ただ、別件で城陽市のセンターから量販店への運行依頼が新たに打診されました。内容は4tPG車で城陽センター2回転と堺センターから京都・伏見区に対しての籠車での積込積み下ろしの運行依頼です。

この運行依頼については同時期にパートナー企業で運行整理の時期であった事も重なり、4tPG車を翌週から空くことが決まっていました。当然パートナー企業様は、前の仕事よりもスタッフさんに対する負担も軽減され、拘束時間も短縮されることもあり、快く引き受けていただきました。この紙面が皆様の目に留まるころには2台目の定期車両が運行しています。



お客様のヒトコト

365日の稼働で、引き受けてくれるか心配でしたが、よかったです。毎月20日過ぎから増便体制も控えている事もあり増便対応出来るのであれば合わせて今後ともお願いします。